

# 外国語

## (英語コミュニケーションⅢ)

発 番 号	行 名	者 称 略 称	教科書の記号・番号	判型	ページ数	検 定 済 年
2	東京書籍	東書	C III 701 ◆	A B	150	令和5年
2	東京書籍	東書	C III 702 ◆	B 5	174	
2	東京書籍	東書	C III 703 ◆	A B	218	
9	開隆堂出版	開隆堂	C III 704 ◆	B 5	190	
15	三省堂	三省堂	C III 705 ◆	B 5	210	
15	三省堂	三省堂	C III 706 ◆	B 5	160	
15	三省堂	三省堂	C III 707 ◆	B 5	128	
50	大修館書店	大修館	C III 708 ◆	B 5	166	
50	大修館書店	大修館	C III 709 ◆	B 5	166	
61	新興出版社啓林館	啓林館	C III 710 ◆	B 5	248	
61	新興出版社啓林館	啓林館	C III 711 ◆	B 5 変型	189	
61	新興出版社啓林館	啓林館	C III 712 ◆	B 5 変型	198	
104	数研出版	数研	C III 713 ◆	B 5	150	
104	数研出版	数研	C III 714 ◆	B 5	132	
104	数研出版	数研	C III 715 ◆	A B	156	
109	文英堂	文英堂	C III 716	B 5	172	
177	増進堂	増進堂	C III 717	B 5	190	
183	第一学習社	第一	C III 718 ◆	B 5	182	
183	第一学習社	第一	C III 719 ◆	B 5	190	
212	桐原書店	桐原	C III 720 ◆	B 5	200	
231	いいずな書店	いいずな	C III 721	B 5	158	
235	Cambridge University Press & Assessment	CUP	C III 722	A 4	144	

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

英語コミュニケーションⅢ		冊数	22冊
発行者の略称・ 教科書の番号	東書701 東書702 東書703 開隆堂704 三省堂705 三省堂706 三省堂707 大修館708 大修館709 啓林館710 啓林館711 啓林館712 数研713 数研714 数研715 文英堂716 増進堂717 第一718 第一719 桐原720 いいずな721 CUP722		

## 2 学習指導要領における教科・科目の目標等

### 【外国語の目標】

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

### 【英語コミュニケーションⅢの目標】

英語学習の特質を踏まえ、以下に示す、五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、外国語の目標 (1) 及び (2) に示す資質・能力を一体的に育成するとともに、その過程を通して、外国語の目標 (3) に示す資質・能力を育成する。

- (1) 聞くこと
  - ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができるようにする。
  - イ 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、話の展開に注意しながら必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。
- (2) 読むこと
  - ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。
  - イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。
- (3) 話すこと [やり取り]
  - ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続け、会話を発展させることができるようにする。
  - イ 社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、課題の解決策などを論理的に詳しく話して伝え合うことができるようにする。
- (4) 話すこと [発表]
  - ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に詳しく話して伝えることができるようにする。
  - イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に詳しく話して伝えることができるようにする。
- (5) 書くこと
  - ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えることができるようにする。
  - イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えることができるようにする。

【英語コミュニケーションⅢの内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
<p>[知識及び技能]</p> <p>(1) 英語の特徴やきまりに関する事項  「英語コミュニケーションⅠ」の2の(1)と同様に取り扱うものとする。ただし、指導する語については、「英語コミュニケーションⅡ」の2の(1)で示す語に700～950語程度の新語を加えた語とする。  また、「英語コミュニケーションⅠ」の2の(1)のエの(4)については、示された文法事項の中から、五つの領域別の目標を達成するのにふさわしいものを取り扱うものとする。</p> <p>[思考力、判断力、表現力等]</p> <p>(2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項  「英語コミュニケーションⅠ」の2の(2)に示す事項について、五つの領域別の目標を達成するように取り扱うものとする。</p> <p>(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項</p> <p>① 言語活動に関する事項  (2)に示す事項については、(1)に示す事項を活用して、例えば、次のような五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して指導する。  ア 「英語コミュニケーションⅠ」及び「英語コミュニケーションⅡ」のそれぞれの2の(3)の①に示す言語活動のうち、これらの科目における学習内容の定着を図るために必要なもの。  イ 聞くこと  ウ 読むこと  エ 話すこと [やり取り]  オ 話すこと [発表]  カ 書くこと</p> <p>② 言語の働きに関する事項  言語活動を行うに当たり、例えば、次に示すような言語の使用場面や言語の働きの中から、五つの領域別の目標を達成するためにふさわしいものを取り上げ、有機的に組み合わせて活用するようにする。  ア 言語の使用場面の例  (ア) 生徒の暮らしに関わる場面  ・家庭での生活 ・学校での学習や活動  ・地域での活動 ・職場での活動 など  (イ) 多様な手段を通して情報などを得る場面  ・本、新聞、雑誌などを読むこと  ・テレビや映画、動画、ラジオなどを観たり、聞いたりすること  ・情報通信ネットワークを活用することなど  (ウ) 特有の表現がよく使われる場面  ・買物 ・食事 ・旅行 ・電話での応対  ・手紙や電子メールのやり取り など</p> <p>イ 言語の働きの例  (ア) コミュニケーションを円滑にする  (イ) 気持ちを伝える  (ウ) 事実・情報を伝える  (エ) 考えや意図を伝える  (オ) 相手の行動を促す</p>	<p>コミュニケーションを図る資質・能力を育成するためのこれまでの総合的な指導を踏まえ、五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、総合的に指導するものとする。</p> <p>* 各科目にわたる内容の取扱いに当たっての配慮事項</p> <p>(1) 教材は、五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成するため、… (中略) …、生徒の発達の段階や興味・関心に即して適切な題材を効果的に取り上げるものとし、次の観点に配慮すること。  ア 多様な考え方に対する理解を深めさせ、公正な判断力を養い豊かな心情を育てるのに役立つこと。  イ 我が国の文化や、英語の背景にある文化に対する関心を高め、理解を深めようとする態度を養うのに役立つこと。  ウ 社会がグローバル化する中で、広い視野から国際理解を深め、国際社会と向き合うことが求められている我が国の一員としての自覚を高めるとともに、国際協調の精神を養うのに役立つこと。  エ 人間、社会、自然などについての考えを深めるのに役立つこと。</p>

### 3 教科書の調査研究

#### (1) 内容

##### ア 調査研究の総括表

調査項目		対象の根拠（目標等との関連）
a	単元など内容や時間のまとまりを見通して、 その中で育む資質・能力の育成（各教科共通） 【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	学習指導要領第2章 第8節 第2款第3、2（3）
b	コミュニケーションの目的や場面、状況など に応じた言語の使用場面の設定	学習指導要領第2章 第8節 第2款第3、2（3）
	その他の項目（各教科共通）	学習指導要領、東京都教育委員会の基本方針、 東京都教育ビジョン

#### イ 調査項目の具体的な内容

##### ① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）
- 各単元などにおいて、五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動について見取る。
- b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定
- コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定について見取る。
- 《その他の項目》（各教科共通）
- 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
  - 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
  - 安全・防災や自然災害の扱い
  - オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
  - 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

##### ② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）
- 学習指導要領の中に、「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成について」が言及されているため、英語コミュニケーションⅢでは、各単元（Lesson、Unit 等の名称を冠され、複数のパートから構成されているもの。ただし、特定の領域・言語の使用場面等に焦点を当てた、読み物教材、付録等を除く。）における五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。
- b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定
- 学習指導要領（平成30年告示）では、教材について「文法事項などを中心とした構成とならないように十分留意し、コミュニケーションをおこなう目的や場面、状況などを設定した上で、言語活動を通して育成すべき資質・能力を明確に示すこと」とされている。このことから、コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。

《その他の項目》（各教科共通）

- 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	東書
教科書番号	CIII701◆
教科書名	All Aboard! English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」が、複数の単元で、「話すこと（発表）」が配置されており、特に、食糧問題についてミニディベートするなどの「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解が深まるように工夫されている。</li> <li>・ほとんどの単元で「話すこと（やり取り）」、「書くこと」、「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、住んでいる地域で生かせそうな自然エネルギーについて、ペアで対話した内容を踏まえて、自分自身の考えを整理して文章を書いたり、発表するなど、即興で自然なやり取りや、自分の考えが深められるような活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元で、レポーターやインタビュアーといった「職場での活動」などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 2 Akkamui（北海道の自然） Lesson 8 Witnesses of War（原爆と路面電車）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 10 Katherine's Long Journey
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 7 Green Challenges Lesson 9 The Wonders of Lightning
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインされており、また、見やすく間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	東書
教科書番号	CIII702◆
教科書名	Power On English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」が、複数の単元で、「話すこと（発表）」、「書くこと」が設置されており、特に、単元のテーマに沿った質問に対して自分の意見や考えを伝え合う「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解を深めたり、英語運用力が高まるよう工夫されている。</li> <li>・ほとんどの単元で、「話すこと（発表）」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、3Dプリンターで家を建てることの賛否について発表した内容について、質疑応答などの活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元で、インタビュアーといった「職場での活動」や「職場体験」などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 6 Where Does Halloween Come from? (世界の文化)
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 8 A Conductor of the Underground Railroad
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインされている。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	東書
教科書番号	CIII703◆
教科書名	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に、絵や写真を用いたリテリングなどの「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・ほとんどの単元で、「聞くこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、タイムカプセルに何を入れるかについて話し合っている会話を聞き、それを踏まえて何を選ぶかを、理由とともにペアで話し合うといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの単元で、雑誌や新聞、ニュースなどの「多様な手段を通して情報を得る場面」や、学校での討論会や学習活動などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Unit 5 What are the rewards and challenges of living in a different culture?（異文化理解）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や動画などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインされている。また、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	開隆堂
教科書番号	CIII704◆
教科書名	Ambition English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」が、ほとんどの単元で、「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」、「書くこと」が配置されており、特に、単元のテーマに沿ってエッセイを書くなどの「書くこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「話すこと（やり取り）」と「書くこと」の領域を結び付けた統合的な言語活動、例えば、先入観について話し合ったことを踏まえて、示されたピクトグラムに対して、どう考えるかを書くといった活動が設定されている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	記載なし
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 4 Foreign Residents in Japan（在住外国人） Lesson 11 Language Awareness（言語の多様性）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 3 Child Labor Problems in the Ivory Coast Cocoa Sector
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Lesson 10 Is Professor Feynman Sexist?
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次コード及びURLを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しており、カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	三省堂
教科書番号	CIII705◆
教科書名	CROWN English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<p>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」が、複数の単元で、「書くこと」あるいは、「話すこと（発表）」が配置されており、特に、本文の内容に関する質問に対してペアで話し合う「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</p> <p>・全ての単元で、「読むこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な活動として、例えば、言語が人間の考え方をどのように形成するかについての文章を読み、その内容について質疑応答するといった活動が設けられている。</p>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<p>・複数の単元で、キュレーターといった「職場での活動」や「学校での学習や活動」などの「生徒の暮らしに関わる場面」や、編集者への投書を書くといった「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。</p>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 How Language Shapes the Way We Think（多様な言語） Lesson 8 Super Clone Cultural Properties（文化財）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	Lesson 4 Beyond What Nature Intends
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声や動画などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルデザインに配慮して編集されている。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	三省堂
教科書番号	CIII706◆
教科書名	MY WAY English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に、スライドを用いたリテリングなどの「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「書くこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、学校に昼寝を導入することの是非についての意見を書き、その内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合うといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元で、新聞や雑誌、ブログなどの「多様な手段を通して情報などを得る場面」や、スピーチを行うなどの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 3 Tea in the Desert Climate（世界の文化） Lesson 4 The Benefits of Origami（折り紙） Lesson 9 Dog Tax（明治時代の犬税）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルデザインに配慮して編集されている。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	三省堂
教科書番号	CIII707◆
教科書名	VISTA English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」が配置されており、特に、単元のテーマに基づいて意見や考えをまとめて発表するなどの「話すこと（発表）」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「聞くこと」あるいは「書くこと」、「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、地域社会を活性化するための提案書を読み合い、感想や意見を伝え合う活動や、聞いた内容を踏まえて、意見を交換するといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元で、地域に住む外国人を交えたイベントを提案する地域活動などの「生徒の暮らしに関わる場面」や、ニュース番組や英字新聞などの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 4 Let's Have a Picnic!（世界の文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 7 Global Refugee Crisis
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインに配慮して編集されている。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	大修館
教科書番号	CIII708◆
教科書名	Crossroads English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」が、ほとんどの単元で、「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」、複数の単元で「書くこと」が配置されており、特に本文の内容に関連するトピックについてペアで質問し合う「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「書くこと」、「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、テクノロジーを生かした農業についての情報や考えを、理由や根拠とともに伝えて意見交換し、その内容を踏まえて、ポスターを書いたり、発表するといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの単元で、生徒会活動や授業内での本の紹介などの「生徒の暮らしに関わる場面」や、記事やソーシャルメディアなどの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Unit 2 Sports People（柔道） Unit 6 Language and Thought（言語の多様性） Unit 7 How Can We Make a Peaceful World?（広島）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	Unit 2 Sports People
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	大修館
教科書番号	CIII709◆
教科書名	PANORAMA English Communication 3
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」が、複数の単元で、「話すこと（発表）」、「書くこと」が配置されており、特に、グラフィック・チャートを用いた要点の整理やリテリングなどの「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「書くこと」と、「話すこと（やり取り）」または、「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、フェアトレードについて書いた文章を読み合い質疑応答したり、書いた内容を踏まえて発表するといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、姉妹校との共同調査やディスカッションなどの「生徒の暮らしに関わる場面」や、新聞記事などの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 8 What is Money?(伝統文化)
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	CIII710◆
教科書名	ELEMENT English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「書くこと」、「話すこと（やり取り）」あるいは、「話すこと（発表）」が、配置されており、特に、本文の概要をまとめ、4人のグループで伝え合う相互リテリングなどの「読むこと」や、与えられたテーマに沿って複数段落で意見を書く「書くこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの単元で、国際会議への参加や海外大学の教授の講義を聴くなどの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> <li>・複数の単元で、新聞記事などの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 5 Diversity（多様性）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーバリアフリーに対応したデザイン・配色に配慮されている。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	CIII711◆
教科書名	LANDMARK English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」、「書くこと」が配置されており、特に、題材について表を使ってまとめる「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、地方再生の方策について話し合い、その内容を踏まえて解決策を発表するといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	記載なし
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 3 Saving Our Treasures from the Sea（世界遺産） Lesson 5 Political Correctness（多様性） Lesson 9 Extinction of Languages（多様性）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 2 Blood Is Blood（人種差別） Lesson 5 Political Correctness（差別表現）
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 3 Saving Our Treasures from the Sea
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Lesson 4 Men's Brains vs. Women's Brains
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・色覚特性へ配慮したデザイン・配色に配慮されている。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	啓林館	
教科書番号	CIII712◆	
教科書名	LANDMARK Fit English Communication III	
(1) 内容		
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）		
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に、表を用いて本文の内容をまとめるなどの「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるように工夫されている。</li> <li>・全ての単元で、「書くこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、日本人が幸福か否かについて書いた内容を踏まえて、グループで意見交換するといった活動が設けられている。</li> </ul>	
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定		
	記載なし	
《その他の項目》（各教科共通）		
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 4 Political Correctness（多様性） Lesson 5 Saving Our Treasures from the Sea（世界遺産） Lesson 9 Extinction of Languages（多様性）	
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 2 Blood is Blood（人種差別） Lesson 4 Political Correctness（差別表現）	
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 5 Saving Our Treasures from the Sea	
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし	
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし	
(2) 構成上の工夫		
デジタルコンテンツの扱い	・音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。	
ユニバーサルデザインの視点	・色覚特性へ配慮したデザイン・配色に配慮されている。	

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	数研
教科書番号	CIII713◆
教科書名	BLUE MARBLE English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」が配置されており、特に、イラストを用いたリテリングなどの「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・全ての単元で、「話すこと（発表）」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、ごみの削減について、発表した内容について質疑応答を行うといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	記載なし
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 3 Wrapping: Reinventing a Cultural Tradition（日本文化） Lesson 7 Perceptions of Time in Different Cultures（異文化比較）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 8 The Thawing Performafrost: Earth's Warning Call
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	数研
教科書番号	CIII714◆
教科書名	BIG DIPPER English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」あるいは、「話すこと（発表）」が、複数の単元で、「聞くこと」、「書くこと」が設定されており、特に、自分の意見や考えについてペアで伝え合うなどの「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・「読むこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、世界の貧困について、読んだことを踏まえて話し合うといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元で、ニューヨークの博物館を訪問する場面、留学先の高校でサッカーの審判を務める場面など「生徒の暮らしに関わる場面」や、ウェブサイトや新聞記事などの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 4 The History of Ekiben（日本食） Lesson 9 Hot Springs at Home and Abroad（日本と海外の比較） Lesson 10 Kintsugi（伝統文化） Lesson 16 Endangered Languages（アイヌ語）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 22 Writing a Summary（人種差別）
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 23 Question-and-Answer Session
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	数研
教科書番号	CIII715◆
教科書名	COMET English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」あるいは、「話すこと（発表）」が配置されており、特に、チャートを活用して概要や要点を把握する「読むこと」の活動を通じて題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・ほとんどの単元で、「話すこと（発表）」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、自分が住む国や地域の祭りについて、海外の人に紹介するために発表し、質問したり感想を伝え合ったりするなどの活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元で、雑誌などの「多様な手段を通して情報などを得る場面」や、電子メールのやり取りなどの「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 Festivals of the World（世界の文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 10 Chocolate and Child Labor（児童労働）
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Lesson 6 Bobbi Gibb First Woman Runner in the Boston Marathon
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	文英堂
教科書番号	CⅢ716
教科書名	Grove English Communication Ⅲ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」あるいは、「話すこと（発表）」、「書くこと」が配置されており、特に、本文の要約に基づいて意見や考えを書くなどの「書くこと」の活動を通じて題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「書くこと」、「話すこと（発表）」、「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、パリオリンピックでブレイクダンスが正式種目に採用された理由をまとめて自分の意見を述べた文章を読み合い、ペアで質疑応答をするといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元で、プレゼンテーションコンテストやクラスプロジェクトへの参加などの「生徒の暮らしに関わる場面」や、ウェブサイトやネット動画、新聞記事などの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 2 The Custom of Food Samples（日本文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 15 Making a Bright Future Through Chocolate（児童労働） Lesson 18 NASA's Hidden Treasures: Human Computers（人種差別）
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	Lesson 11 A Song for the Queen Lesson 12 Olympic Sports Come and Go
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	増進堂
教科書番号	CⅢ717
教科書名	FLEX ENGLISH COMMUNICATION Ⅲ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「読むこと」が、ほとんどの単元で「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」、「聞くこと」、複数の単元で、「書くこと」が配置されており、特に、本文の概要を段落ごとにまとめる「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「話すこと（やり取り）」、「書くこと」、「話すこと（発表）」、「読むこと」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、芸術家の評価について自分の意見を書いた文章を読み合い、意見を交換し合うといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品に関するカスタマーレビューやブログなどの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 Potential Uses of Optical Illusions（日本の庭園様式） Lesson 6 Mr. Price Meets Jakuchū（日本文化） Lesson 7 Sustainable Lifestyle of the Edo period（歴史）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	Lesson 4 Visas for Life（人種差別）
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	第一
教科書番号	CIII718◆
教科書名	CREATIVE English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「読むこと」、「書くこと」が、ほとんどの単元で、「話すこと（やり取り）」あるいは、「話すこと（発表）」が配置されており、特に、教科書のテーマに関することについて自分の意見や考えを「書くこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「読むこと」と「書くこと」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、読んだ内容を踏まえて、過去の功績が現代の医療技術に与えた影響を考え、それをどのように現代の医療技術に生かせるかを書くといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元で、建設に関わる仕事を行うといった職場での活動などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	Lesson 3 Athletes as Human Rights Leaders Lesson 10 No Rain, No Rainbow
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Lesson 9 Notorious RBG
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や動画などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮されている。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	第一
教科書番号	CIII719◆
教科書名	Vivid English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」あるいは、「話すこと（発表）」が、複数の単元で、「書くこと」が配置されており、特に、概要や要点を把握し、リテリングする「読むこと」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・複数の単元で「書くこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、発展途上国での医療支援について話し合った内容を踏まえて、世界からの支援を要請する文章を書くといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元で、ウェブサイトや新聞記事などの「多様な手段を通して情報を得る場面」や、電子メールのやり取りなどの「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	Lesson 13 Sazae-san and Machiko Hasegawa
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や動画などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コード及びURLを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮されている。</li> </ul>

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	桐原
教科書番号	CIII720◆
教科書名	Heartening English Communication III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」、「書くこと」が配置されており、特に、ペアで役割を分担し、単元の内容について考えなどを伝える「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・全ての単元で、「読むこと」と「話すこと（やり取り）」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、日本の伝統文化について読み取った内容に関してグループで質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合うといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、テレビレポーターといった「職場での活動」や留学生への日本文化紹介といった「学校での学習や活動」などの「生徒の暮らしに関わる場面」や、新聞のコラムや記事などの「多様な手段を通して情報を得る場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 8 Kintsugi: The Art of Embracing the Imperfect（伝統工芸）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	いいずな
教科書番号	CⅢ721
教科書名	New Rays English Communication Ⅲ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「読むこと」、「書くこと」が、ほとんどの単元で、「話すこと（やり取り）」あるいは、「話すこと（発表）」が、複数の単元で、「聞くこと」が配置されており、特に、単元のテーマに関するディスカッションを行い、合意形成を行うといった「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解が深まるように工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「話すこと（やり取り）」、「書くこと」、「話すこと（発表）」などを結び付けた統合的な言語活動として、例えば、ペアで良い人間関係について話し合った内容を踏まえて、自分自身の考えなどを整理して発表したり、文章を書いたりするといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の単元で、海外からの訪問者への対応や学校での学習や活動などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	CHAPTER 5 Wa "Holy Harmony"（日本文化・精神） CHAPTER 10 The Soul of Meiji（歴史）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	CHAPTER 10 The Soul of Meiji
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	英語コミュニケーションⅢ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	CUP
教科書番号	CⅢ722
教科書名	Cambridge Experience 3
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【五つの領域別の言語活動や複数の領域を結び付けた統合的な言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての単元で、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り）」あるいは、「話すこと（発表）」が、ほとんどの単元で「書くこと」が設定されており、特に単元のテーマに関するディスカッションをペアで行うなどの「話すこと（やり取り）」の活動を通して題材の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・複数の単元で、「読むこと」と「話すこと（やり取り）」または「書くこと」の領域を結び付けた統合的な言語活動として、例えば、旅行ブログを題材とした本文を読み、読み取った内容について、質疑応答をするといった活動が設けられている。</li> </ul>
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの単元で、休日の過ごし方や仕事への応募といった職場での活動などの「生徒の暮らしに関わる場面」や、雑誌やウェブサイトなどの「多様な手段を通して情報を得る場面」が設けられている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や動画などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURLを掲載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	記載なし